



人類に奉仕するロータリー

週報

2016~2017年度 RI会長 ジョン F. ジャーム

RI 第 2730 地区ガバナー 大重 勝弘
鹿児島市内分区ガバナー補佐 興津立夫・古木圭介

鹿児島東南ロータリークラブ

会長 東 則秋 副会長 渡海谷 宗宜 幹事 迫田 正高
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10
サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020
(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10
サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622
E-Mail info@tounanrc.jp ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2303 回 No.25
平成 29 年 1 月 17 日 (火)
本日のプログラム
会長・幹事 新年度挨拶

1 月 お誕生日おめでとうございます。
飯野和男君 (1 日)・坂之上久之君 (21 日)
若松利秋 (26 日)

1 月 結婚記念日おめでとうございます。
山田忠茂君 (25 日)・飯野和男君 (25 日)

第 2302 回新春合同例会報告

- 1 点鐘
- 2 国歌斉唱「君が代」
- 3 ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- 4 乾杯
- 5 ゲスト紹介並びに会長挨拶

鹿児島城西ロータリークラブ会長 野田健太郎
鹿児島市内分区のロータリーの皆さん、新年おめでとうございます。お集りの皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、本日は、鹿児島県副知事小林洋子様並びに第 2730 地区ガバナー大重勝弘様にお越し頂きました。新年のご多用のなか、ご出席賜り厚く御礼申し上げます。さて、アメリカのトランプ大統領の就任も間近となり、世界の大企業が振り回されているようですが、去年は、鹿児島で、東京で、そしてアメリカ、ヨーロッパでトップの交代が続き、その動きは今年も続きそうです。この変化によりどのような進歩が私たちの社会に刻まれていくのか大いに注目したいところですが、一方で、このような変化に無縁にみえる IS などのテロ行為の悲惨な現場や、空爆により崩壊した街で泣き叫ぶ住民、国を離れなければならなくなった幼い子供たちを含む難民の群れ、あるいは、熊本地震で崩壊した街や山肌、巨大

な竜巻や台風により一変した町などの映像が報道され、絶えることがありませんでした。また、一見平穏に見える私たちの社会でも、子供の貧困、高齢者の孤立、あるいは世代間、地域間の格差の拡大など多くの問題が指摘されながら、なかなか対応が追いつかない状況が続いています。ロータリーは、奉仕の理念の下、自分たちの職業に、そして、社会に、国際理解に、また、青少年の育成に奉仕することをモットーとしていますが、私たちの奉仕の行動を待つ社会のニーズはいたる所にあるといえるでしょう。ロータリーでは、今年、ロータリー財団 100 周年を祝います。100 年前の 1917 年にアトランタで開かれたロータリーの大会で、時の会長アーチ・クラフは、「私たちは自分のためだけに生きるべきではありません。誰かのために良いことをする喜びのために生きるべきです。」と呼びかけ、「よいことをする」(doing good) ための基金を提唱しました。これに応じて 26 ドル 50 セントの寄付が寄せられたのを嚆矢として寄付が寄せられ、1928 年にはロータリー財団と名称がつけられました。ご承知のように、財団はその後発展を遂げ、国際親善奨学金などの教育プロジェクト、ボランティア撲滅を目指すボランティアに代表される保健プロジェクトなど、多くのプロジェクトを実現してきました。その財団は 100 周年を迎える

のを契機に、ローターの多様な活動を支援し、継続的に活力が維持されていくように、地区の資金利用の自由度を高めるなどの制度の整備が行われています。ローターの活動は、近年少し停滞しているようにも見えますが、先に述べたように、奉仕を求めるニーズは身近なところから世界的な規模まで、いたるところに見出せそうです。このローター財団 100 周年の年に当たり、私たちは今一度ローターの奉仕の理念を思い起こし、ローターとしての、そしてロータークラブとしてのあらたな行動を起こしたいものだと思います。最後に、この一年が皆様とご家族並びに従業員の皆さんにとって、より良い行動の年となることを祈念して、ご挨拶といたします。

6 ガバナー挨拶

2730 地区ガバナー大重勝弘

明けましておめでとうございます。本日は鹿児島市内分地区の新年合同例会にお招き頂きまして、有難うございます。公式訪問と地区大会を無事に終了できました。皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。ガバナー公式訪問では、殆どのクラブが会員増強に頭を悩ませていることから、会員増強を第 1 に取り上げてきました。折角一人また一人と増やしても、毎年年度末になると大勢の退会者が出ます。これではザルで水をくむようなもので会員は増えない。またこれに対する対策もなされていない。退会者の内訳をみると、新入会員が大半を占めている。退会の原因はローターが解らないことであろうと推察し、①ローターを解り易く教える事とした。ところが退会者の中に会長経験者が含まれている。これは単にローターが解らないで辞めるのではなく、ローターの良さが解らないで辞めるのだと思われるので、これに対してはローターの恩恵、即ち Profits を総ての会員に実感してもらう以外にはない。その為には職業奉仕の実践をして会員の事業所を繁栄・発展させて Profits を実感してもらう。そして職業奉仕の標語である : He profits most who serves best を実行する。ローターの例会に [職業奉仕の時間] を設けて全会員が知恵を出し合って「サービス」について勉強をする。五大奉仕の中で一番解り難い職業奉仕を解り易くする方法として、「職業奉仕」——→「職業に奉仕」職業と奉仕の間にひらがなの「に」の字を入れる。自分の職業に奉仕をすると自分の職業が良くなる。ローターの会員は殆どが事業主である。自分の事業所を繁栄・発展させて、足場が安定しないと十分な奉仕活動はで

きない。まず自分の事業所を繁栄・発展させることが先決である。次に今年度の IM は、全ての分地区で「職業奉仕の実践」に議題を統一し、久保田ホトバツの久保田茂氏に講演をしていただきます。昨年 11 月に久保田さんの話を枕崎で聞き、素晴らしい話だったので、IM これで行こうと決心しました。この話をローターだけで聞くのは勿体ないので、JC、商工会議所、婦人団体、その他に公開し、その後の懇親会も一緒にします。ローターを一般社会に PR し、知ってもらい絶好の機会であり、会員増強のチャンスでもある。いよいよ後半を迎えました。クラブの例会に「職業奉仕の時間」を設けて、例会の内容を充実し、会員各自の事業所の繁栄・発展を図り、これが会員増強に繋がるように頑張りましょう。そしてローターを楽しもう。

7 出席報告

8 副知事卓話

鹿児島県副知事 小林洋子（卓話原稿の提出無し）

9 閉会の辞

10 ロータリーソング「手に手つないで」

11 点鐘

クラブ出席報告

会員数	25 名	前々回出席者	定款休会
出席免除	0 名	メイクアップ	定款休会
出席会員	19 名	出席訂正率	定款休会
出席率	76%		

★記帳メーキャップ受付。

1/24(火) 井料会員卓話	1/31(火) 補助金事業について(渡海 谷会員)	2/7(火) 志学館大学(予定)	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
1/18 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	★夜間例会 18:30~
	鹿児島西	山形屋	クラブフォーラム
	鹿児島南南	ゆうづき	クラブ協議会
1/19 (木)	鹿児島東	サンデイズイ	会員卓話
	鹿児島北	ワグランドホテル	★職場訪問例会
	鹿児島サザン	鹿児島東急 REI	クラブ協議会
1/20 (金)	鹿児島	山形屋	ゲスト卓話
1/23 (月)	鹿児島中央	山形屋	クラブ協議会
1/31 (火)	鹿児島 城西	鹿児島 東急 REI	★職場訪問